

株主の皆さまへ

— 第99期[中間期] —

株 主 通 信

2018年4月1日～2018年9月30日

LIFE with ASKA ✨

先端の創薬を通じて、
人々の健康と明日の医療に貢献する



コーポレートキャラクター
あすかちゃん

 あすか製薬株式会社

証券コード 4514

武田薬品工業とレルゴリクスに関するライセンス契約締結 中長期的な成長と企業価値の向上に向け積極的に事業を展開



代表取締役社長

山口 隆

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第99期前半(2018年4月1日から2018年9月30日まで)の事業概況をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

2016年4月よりスタートした5カ年の中期経営計画「ASKA PLAN 2020」は3年目を迎え、最終年度の数値目標(売上規模700億円、営業利益率10%、ROE8%)の達成に向けて、様々な取り組みを行っております。

産婦人科領域においては、本年5月に武田薬品工業株式会社とレルゴリクスに関するライセンス契約を締結し、日本における子宮筋腫の独占的販売権および子宮内膜症の独占的開発・販売権を導入いたしました。また、ノーベルファーマ株式会社との包括的業務提携契約に基づき、新規LEP製剤であるジェミーナ配合錠のコ・プロモーションを開始したほか、8月にはルナベル配合錠のオーソライズド・ジェネリック(AG)であるフリウェル配合錠「あすか」の製造販売承認を取得し、発売に向けた準備を進めております。そのほか、7月にHRA社(フランス)とのウリプリスタル酢酸エステルに関する知的財

目次

株主の皆さまへ	1
事業の概況	3
トピックス	5
主要製品	7

中間連結財務諸表	8
会社概要	9
株式の概況	10

産権売買契約締結により同剤の独占的使用許諾を受けるなど、産婦人科製品の拡充に努め、女性のさらなるQOL向上に貢献してまいります。

また、内科領域では、メディカルニーズが十分に満たされていなかった肝性脳症に対してリフキシマの適正使用を推進するほか、泌尿器科領域においても自社創製品AKP-009の臨床試験をスタートさせるなど、重点3領域である内科・産婦人科・泌尿器科を中心に事業展開を進めております。

本年4月にはOmicare社(インド)との合併で医薬品

製造会社をインドに設立することに合意いたしました。高品質の医薬品を低コストで製造するグローバルな生産拠点を持つことで、原価低減や収益体質の強化に努め、医薬品事業の拡大を図ってまいります。そして、当中期経営計画のビジョン「存在感のあるスペシャリティファーマ」の実現を目指し、一丸となって邁進してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

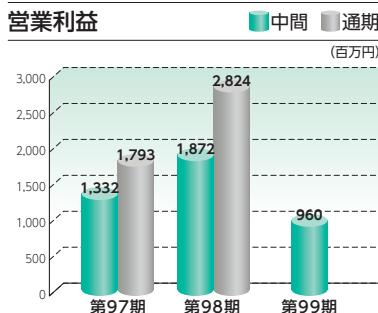
2018年11月

財務ハイライト (連結)

売上高



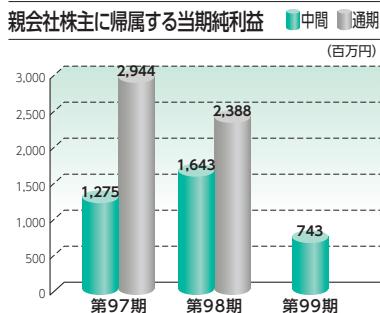
営業利益



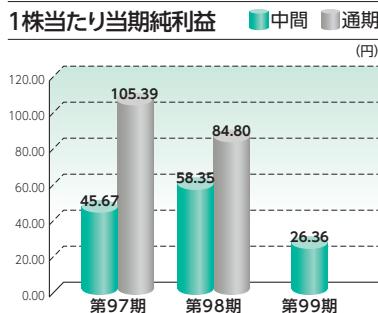
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり当期純利益



1株当たり純資産額



(注)当中間期末の自己資本比率は52.9%です。

事業の概況

当中間連結会計期間における売上高は、薬価改定の影響等により、234億7千7百万円（前年同期比6.3%減）となりました。利益面につきましては、減収による売上総利益の減少に加え、研究開発費が増加したこと等により、営業利益9億6千万円（前年同期比48.7%減）、経常利益10億7千8百万円（前年同期比45.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億4千3百万円（前年同期比54.7%減）といずれも減益となりました。

【セグメント別の業績】

医薬品事業

主力品である甲状腺ホルモン剤「チラーゼン」や、2016年11月に発売した難吸入性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」等の売上が拡大したものの、本年4月実施の薬価改定による減収要因を補うには至らず、売上高は209億6百万円（前年同期比7.9%減）と減収となりました。セグメント利益は、売上総利益の減少や開発テーマの進展に伴う研究開発費の増加等から、25億6千1百万円（前年同期比15.8%減）と減益となりました。

その他

動物用医薬品、臨床検査、医療機器、食品等の各事業を展開しているその他事業の業績は、動物用医薬品事業の売上は増加したものの、同事業の販売費及び一般管理費の増加等により、売上高25億7千1百万円（前年同期比9.5%増）、セグメント利益9千1百万円（前年同期比4.7%減）と増収減益となりました。

医薬品事業



当中間期

売上高

209億6百万円

前年同期比 **7.9%** ↓

セグメント利益

25億6千1百万円

前年同期比 **15.8%** ↓

その他



当中間期

売上高

25億7千1百万円

前年同期比 **9.5%** ↑

セグメント利益

9千1百万円

前年同期比 **4.7%** ↓

【研究開発の状況】

研究開発に関しましては、重点領域である内科・産婦人科・泌尿器科領域を中心とした創薬研究および臨床開発を推進するとともに導出入活動および事業提携戦略も積極的に展開しております。

自社創製品であるAKP-009 (効能:前立腺肥大症)は第I相臨床試験をスタートさせたほか、CDB-2914 (効能:子宮筋腫)についても、計画どおり第Ⅲ相臨床試験を進めております。

また、本年5月に武田薬品工業株式会社から導入したTAK-385 (効能:子宮内膜症)については、第Ⅲ相臨床試験の準備を進めております。

なお、当中間連結会計期間における研究開発費総額は22億3千万円です。

開発パイプライン (2018年11月時点)

開発番号(一般名)／領域・効能	フェーズⅠ	フェーズⅡ	フェーズⅢ	申請	承認
CDB-2914 (ウリプリスタル) 子宮筋腫					
AKP-501 (フォリトロピンガンマ) 不妊症					
TAK-385 (レルゴリクス) 子宮内膜症			フェーズⅢ 準備中		
L-105 (リファキシミン) クローン病					
L-105 (リファキシミン) 肝性脳症(小児)	(準備中)				
AKP-015 (レボチロキシシンナトリウム) 粘液水腫性昏睡/重症甲状腺機能低下症		フェーズⅠ 終了	(フェーズⅡ、Ⅲ不要)	申請 準備中	
AKP-009 前立腺肥大症	フェーズⅠ 開始				
TAK-385 (レルゴリクス) [※] 子宮筋腫				2018年2月 申請	

※ 武田薬品工業株式会社開発および製造販売

◆インド合弁会社 医薬品工場の建設に着手

2018年10月、当社はアラブ首長国連邦の医薬品製造販売会社neopharma LLCとの合意に基づき、同社の子会社であるOmnicare Drugs India Private Limited(インド)との合弁会社への出資を完了し、医薬品製造工場の建設に着手いたしました。

合弁会社の社名はNeoASKA Pharma Private Limited(以下、NeoASKA)に決定しており、インド共和国アーンドラ・プラデーシュ州ビシャカパトナムにおいて2020年の工場稼働を予定しております。

今後、NeoASKAを通じてインド経済の発展に貢献するとともに、当社のグローバル展開に向けた大きな一歩として着実に事業を進めてまいります。



当社 山口社長夫妻(左)とneopharma LLCのFounder&Chairman Dr.B.R.Shetty夫妻(右)によるFoundation Stone Laying Ceremony

◆武田薬品工業との婦人科疾患領域におけるレルゴリクスに関するライセンス契約締結

2018年5月、武田薬品工業株式会社が保有するレルゴリクスに関し、製品価値の最大化を目的に、日本における子宮筋腫の独占的販売権および子宮内膜症の独占的開発・販売権を同社から導入するライセンス契約を締結いたしました。

レルゴリクスは、子宮筋腫、子宮内膜症、前立腺がんに対する1日1回経口投与のゴナドトロピン放出ホルモン受容体拮抗薬として開発が進められており、本年2月には、子宮筋腫治療薬として厚生労働省に製造販売承認申請が行われております。なお、今回のライセンス契約の対象は婦人科疾患領域であり、前立腺がんは含まれておりません。

当社は、女性のメディカルニーズに対応した新たな製品を通じて、産婦人科領域でのさらなるプレゼンス向上を目指してまいります。

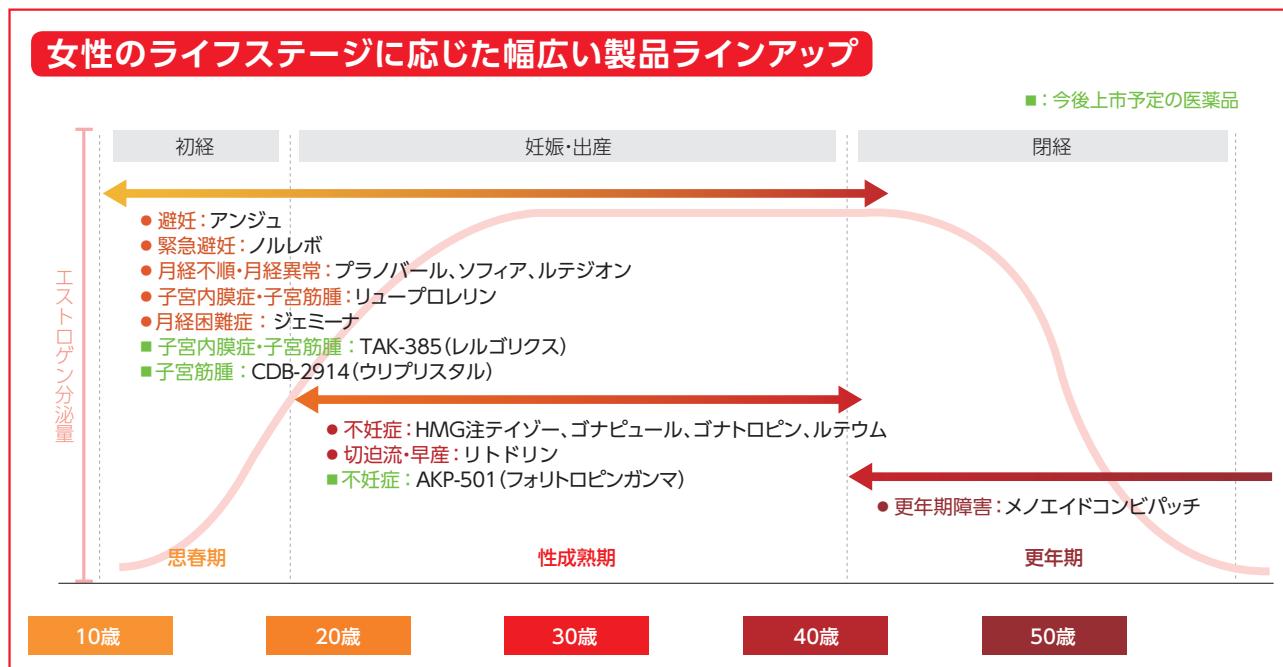
◆ ノーベルファーマとの包括的業務提携に基づく産婦人科領域での取り組み

ノーベルファーマ株式会社(以下、ノーベルファーマ)と当社は、2016年11月に締結した包括的業務提携契約に基づき、産婦人科領域での協力体制を構築し、具体的な取り組みを進めております。

2018年10月にノーベルファーマが発売したジェミーナ配合錠のコ・プロモーションを開始したほか、同年12月には、ノーベルファーマのルナベル配合錠LD・ULDのオーソライズド・ジェネリック(AG)であるフリウェル配合錠LD・ULD[あすか]の発売を予定しております。

フリウェル配合錠は、先発品と原薬(有効成分)・添加物・製造方法が同等のAGで、低用量および超低用量エストロゲン・プロゲステロン配合剤としては本邦初のAGとなります。

当社は、両剤の適正使用に関する情報活動を着実にを行い、患者さまのQOL向上に貢献するとともに、今後もノーベルファーマとの協力体制のもと、女性の健康をサポートしてまいります。



主要製品

医療用医薬品

内科	リフキシマ	難吸収性抗菌剤
内科	カンデサルタン類	高血圧症治療剤
内科	リピディル	高脂血症治療剤
内科	アムロジピン	高血圧症治療剤
内科	チラーゼン	甲状腺ホルモン剤
産婦人科	ノルレボ	緊急避妊剤
産婦人科	アンジュ	経口避妊剤
産婦人科 泌尿器科	リュープロレリン	前立腺癌・乳癌・子宮内膜症治療剤
泌尿器科	ビカルタミド	前立腺癌治療剤
泌尿器科	プロスタール	前立腺肥大症・癌治療剤



リフキシマ



カンデサルタン類



リピディル



チラーゼン



ノルレボ



アンジュ



リュープロレリン

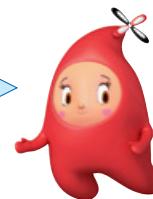


プロスタール

産婦人科 **2018年12月発売予定**

●月経困難症治療剤
フリウエル配合錠LD・ULD「あすか」

フリウエル配合錠LD・ULD「あすか」は、先発医薬品と同等の原薬・添加物・製造方法で作られたオンライズド・ジェネリック (AG) です。



動物用医薬品

アイブロシンプラス	豚・鶏呼吸器疾患治療剤
レジプロン	プロスタグランジンF2 α 類緑体製剤



アイブロシンプラス



レジプロン

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前年度末 2018年3月31日現在	当中間期末 2018年9月30日現在
資産の部		
流動資産	34,818	37,419
現金及び預金	10,221	10,085
受取手形及び売掛金	10,400	12,505
有価証券	1,125	125
その他	13,071	14,703
固定資産	31,416	45,416
有形固定資産	12,129	13,399
無形固定資産	3,359	16,037
投資その他の資産	15,927	15,979
投資有価証券	11,747	12,075
その他	4,180	3,903
資産合計	66,235	82,836
負債の部		
流動負債	14,214	17,360
固定負債	9,460	21,692
負債合計	23,675	39,052
純資産の部		
株主資本	39,052	39,655
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	851	864
利益剰余金	39,280	39,827
自己株式	△ 2,278	△ 2,234
その他の包括利益累計額	3,507	4,128
その他有価証券評価差額金	3,657	4,225
退職給付に係る調整累計額	△ 149	△ 96
純資産合計	42,559	43,783
負債純資産合計	66,235	82,836

中間連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前中間期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	当中間期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
売上高	25,054	23,477
売上原価	15,231	14,026
売上総利益	9,822	9,450
返品調整引当金繰入額	△ 0	4
差引売上総利益	9,822	9,446
販売費及び一般管理費	7,949	8,486
営業利益	1,872	960
営業外収益	204	232
営業外費用	83	114
経常利益	1,993	1,078
特別損失	—	203
税金等調整前中間純利益	1,993	874
法人税等	350	130
中間純利益	1,643	743
親会社株主に帰属する中間純利益	1,643	743

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前中間期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	当中間期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 702	△ 509
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 378	△ 13,893
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 570	14,267
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,651	△ 135
現金及び現金同等物の期首残高	14,761	10,346
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,110	10,210

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要 (2018年9月30日 現在)

会社の概要

社名	あすか製薬株式会社 ASKA Pharmaceutical Co.,Ltd.
設立	1929年6月28日 (創立1920年6月16日)
資本金	11億9,790万円
主な事業内容	医薬品、動物用医薬品、医薬部外品、食品および医療機器等の製造・販売ならびに輸出入
主な事業所	東京都港区芝浦二丁目5番1号
本社	川崎研究所 (神奈川県川崎市)
研究所	いわき工場 (福島県いわき市)
工場	札幌営業所、東北営業所、郡山営業所、東京営業所、横浜営業所、埼玉営業所、千葉営業所、北関東営業所、新潟営業所、松本営業所、金沢営業所、名古屋営業所、静岡営業所、京都営業所、大阪営業所、神戸営業所、高松営業所、中国営業所、福岡営業所、熊本営業所
営業所	
従業員数	860名 (連結) 789名 (単体)

子会社

会社名	資本金 (百万円)	当社の 議決権比率 (%)	主要な事業内容
(株)あすか製薬メディカル	30	100	検査事業、ヘルスケア事業、飼育関連業務
あすかアニマルヘルス(株)	100	100	動物用医薬品、飼料および飼料添加物等の製造、販売ならびに輸出入

役員 (2018年11月5日現在)

役員	代表取締役社長 全社統括	山口 隆
	専務取締役 社長補佐	丸尾 篤嗣
	常務取締役 開発、国際事業 (欧米)、ヘルスケア事業担当	加藤 和彦
	取締役 常務執行役員 営業統括	福井 雄一郎
	取締役 常務執行役員 創薬研究担当	山口 惣大
	取締役 常務執行役員 生産担当、管理本部長	熊野 郁雄
	社外取締役	上田 栄治
	社外取締役	吉村 泰典
	社外取締役	山中 通三
	常勤監査役	齋藤 守信
	常勤監査役	小松 哲
	社外監査役	折木 栄一
	社外監査役	木村 高男
執行役員	執行役員 信頼性保証担当、100周年事業推進室長	村上 誠
	執行役員 特命事項担当 (株)あすか製薬メディカル代表取締役社長)	蓮見 幸市
	執行役員 監査、法務・コンプライアンス、特命事項担当	寺本 裕国
	執行役員 生産本部長	仲田 崇夫
	執行役員 創薬研究本部長	濱 寄 秀久
	執行役員 開発本部長	軍 司 国弘
	執行役員 ヘルスケア事業推進室長	庭 山 芳樹
	執行役員 営業本部長	鬼頭 秀滋
	執行役員 国際事業 (アジア) 担当	西岡 裕康

株式の概況 (2018年9月30日 現在)

株式の状況

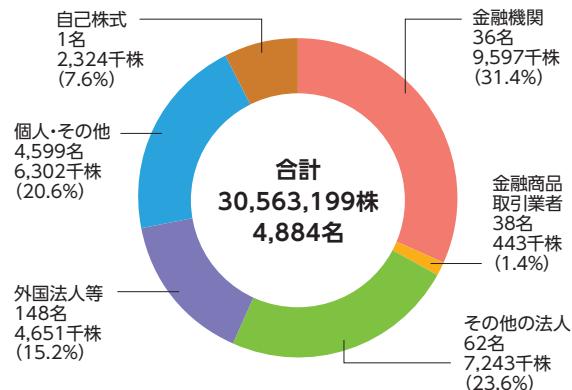
発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式総数	30,563,199株
単元株式数	100株
株主数	4,884名

大株主 (上位10位)

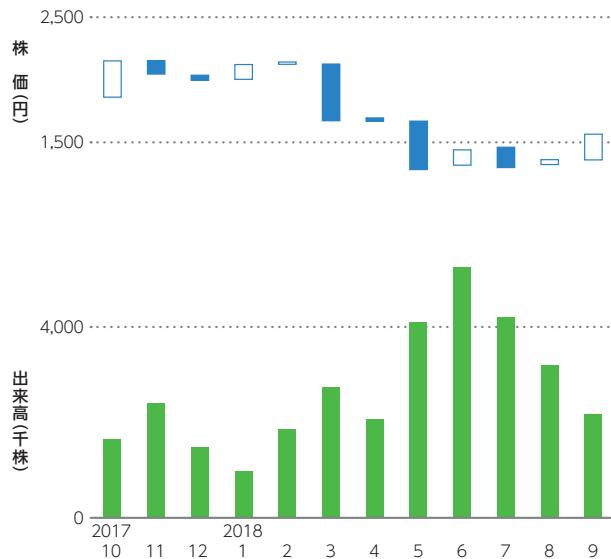
株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
1. 武田薬品工業株式会社	2,204	7.8
2. 日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	1,965	6.9
3. 株式会社三菱UFJ銀行	1,100	3.8
4. 日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	1,043	3.6
5. 山口 隆	923	3.2
6. ゼリア新薬工業株式会社	898	3.1
7. あすか製薬従業員持株会	594	2.1
8. 株式会社ヤマグチ	556	1.9
9. あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社	530	1.8
10. 日本生命保険相互会社	522	1.8

(注) 1. 当社は自己株式を2,324,342株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株価および出来高



●株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話（通話料無料）0120-232-711
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 市場第一部
公 告 の 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.aska-pharma.co.jp/invest/add.html (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。)

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4514

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセス出来ます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセス出来ます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社 a2media (エー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」 TEL:03-6779-9487 (平日 10:00～17:30)
MAIL:info@e-kabunushi.com

●株式に関するお手続きについて

お手続き、ご照会等の内容	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座*の場合
<ul style="list-style-type: none"> 単元未満株式の買増・買取請求 届出住所・姓名などの変更 配当金の受領方法・振込先の変更 	お取引の証券会社等にお問い合わせください。	三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 特別口座に関するお問い合わせ 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話（通話料無料）0120-232-711 https://www.tr.mufg.jp/daikou/	

特別口座* 株券電子化前に証券保管振替機構（ほふり）に預託していなかった株券の株主様の権利を保全するために、三菱UFJ信託銀行に開設した口座です。
特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

●ご案内：少額投資非課税口座（NISA口座）における配当等のお受取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。

NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



本 社 〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号
TEL.03 (5484) 8361(代) FAX.03 (5484) 8351
<https://www.aska-pharma.co.jp/>

